

令和2年度 高知県立日高特別支援学校 学校運営協議会

<委員>

- 門田 文男（日高村鍛冶屋地区自治会 会長）
- 渡邊 昭夫（日高特別支援学校 P T A会長：高等部）
- 平野 早由（日高特別支援学校 P T A副会長：小学部）
- 成瀬真樹子（日高特別支援学校 P T A副会長：中学部）
- 高橋かよこ（高知県立日高特別支援学校 P T A副会長：高等部）
- 安岡 千春（N P O法人日高わのわ会 事務局長）
- 篠原 志津（児童養護施設さくら園 施設長）
- 中森 勇人（高知市障害者相談センター西部 相談支援専門員）
- 日向 國雄（いの町教育委員会 教育委員）
- 利岡 徳重（日高特別支援学校長）

令和2年度 第1回学校運営協議会

- 1 開催日時 令和2年6月9日（火） 15:30～17:00
- 2 場 所 日高特別支援学校 会議室
- 3 開 会 ○校長挨拶
○自己紹介
- 4 議 事 （1）学校運営協議会の設置について
（2）会長及び副会長の選出
（3）令和2年度日高特別支援学校 学校経営計画等について
- 5 議事概要
（1）運営協議会の設置について
○学校長より、「開かれた学校づくり推進委員会」から「学校運営協議会」に移行したことについて説明
○学校運営協議会設置要綱についての説明
・委員の数や構成、会の進め方等について

（2）会長及び副会長の選出（以下のとおり承認）
○会 長：安岡 千春
○副会長：利岡 徳重

(3) 令和2年度学校経営計画等について

- ①生徒数の変遷、教職員数について
- ②目指す学校像について
- ③学校経営計画（重点4項目）について、授業風景等の画像を使用して説明
 - 専門性の向上「主体的・対話的で深い学びの視点を生かした授業改善」
 - キャリア教育の充実「キャリア教育の推進及び進路指導の充実」
 - 障害者スポーツ・生涯スポーツの推進
 - 働き方改革

6 各委員よりの意見・回答

- この会で、学校の取り組みについて評価していくのか。
→学校運営協議会は、年に2回行われる。今回は、取組の成果について説明し、それについて評価をしていただくことになる。まずは、校内で評価をして、その評価も含めて委員の皆さまに評価してもらう。
- 頑張ることが過重労働にならないように、働き方改革をよろしくお願ひしたい。
- 話を聞いて、学校の取り組みの充実ぶりに大変驚いた。相談事業所で、企業と就労について話をする中で、挨拶がしっかりできる、衛生に気を付けることができる人を紹介してほしいと言われる。学校の取組にも、そのあたりをしっかりと取り組んでもらえたらありがたい。
- 話を聞いて安心した。個人的に気になっていたが、次男が地域の特別支援学級に通っていたが、毎回参観日に授業を見に行っても、6年間同じような授業を見せられたり、6年間教科的な学習も変わり映えのない同じようなものばかりであったように思うが、ここは、個々の能力に応じて計画を立ててくれるということで安心した。これからも、子をもつ親として、よろしくお願ひします。
- 学習過程分析表は、全国一律のものとかではなく、この学校独自のものであれば、とても素晴らしい。同じ目線で先生方が実践できる。福祉の方でも、アセスメント表などは市町村ごとに違っていたが、今は県で統一したものを使うようになり、使いやすくなった。これが、他校にも広がっていったらすごくいいと思う。評価したことが、しっかり評価返しできる仕組みが素晴らしい。
→「学習過程分析表」については、他校からの問い合わせもあり、参考資料としてお渡ししている。
- 学校の先生は大変だ。授業も普通に行いながら他の仕事もしている。先生方には、体調を崩さずに頑張ってもらいたい。
- 地元の特別支援学級から日高特別支援学校に入った。上の子の附属特別支援学校とはまたカリキュラムがちがう。スライドで見せてくれた、キャリア発達段階表などを保護者にも見せてほしい。家庭においても何か取り組めることがあればと思う。
- うち子は、後3年で社会に出る。今は守られているが、不安がある。こういった会に出てくる保護者は学校のことを理解できて良いが、大半は学校に出てこないのも、保護者も学校に出てくる努力しないといけない。
→いつでも学校に来ていただいて、授業などをぜひ見ていただきたい。

- しっかりとした取り組みをされている。働きかた改革は、学校だけでなく全国的に言われている。どうすれば長時間労働にならずにやれるか、しっかりと取り組んでほしい。
- 日高の方針にとっても共感する。施設でも取り入れたらと思うこともある。ぜひ、次回も、こういった取り組みで、子どもたちがこんなに変化したというところを教えてほしい。

- 7 閉 会
- 次回開催について日程を確認
 - 校長謝辞